



《大会要項》

- 大会名称：KARUIZAWA MEN'S FUTURES 2013
- 公 認：国際テニス連盟(ITF)・公益財団法人日本テニス協会(JTA)
- 主 催：軽井沢フューチャーズ実行委員会
- 特別後援：一般財団法人軽井沢会
- 後 援：軽井沢町・長野県テニス協会・軽井沢テニス協会・一般財団法人軽井沢南原文化会
- 日 程：予選/2013年6月8日(土)9日(日) シングルス32名(本戦には8名出場)
本戦/2013年6月10日(月)～15日(土) シングルス 32名、ダブルス 16組
- 会 場：一般財団法人軽井沢会テニスコート
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1100番地 電話 0267-42-2680
- 賞金総額：US \$ 10,000
- コートサーフェス:クレー
- 試合球：BRIDGESTONE XT8
- 試合方法：トーナメント方式(ベストオブ3セットマッチ6ゲームオール後タイブレーク)
ダブルスはノーアドバンテージ、セットオール後10ポイントマッチタイブレーク採用

《大会役員》

名誉会長 盛田正明
会長 横澤規佐良
副会長 諸戸清郎
特別顧問 小坂憲次
顧問 猪熊研二 黒川光博 壬生基博
監事 岸本駿二 島田 昭
役員 荒川忠秀 太田和彦 岡橋輝和 小副川俊朗 川口和秋 河盛純造 木村友二郎 高津良英
近藤勇樹 坂倉竹之助 田口恵一 坪川宣隆 服部真二 原田公敬 松平永治 吉井 栄
(五十音順)

《大会運営委員》

トーナメントディレクター	太田和彦	トーナメントマネージャー	田嶋正晴
トーナメントレフェリー	小林あおい	チーフアンパイア	ハサウェイ智恵美
チアアンパイア	Saman Hassani	オフィシャルフォトグラファー	諸戸清郎
	岡川恵美子	オフィシャルドクター	坂口宇多彦
	山中友子	オフィシャルトレーナー	工藤健正
	光富美穂子	オフィシャルストリンガー	毛塚欣治
	近藤康幸	プレイヤーズサービス	土屋明枝
	鶴淵志乃	〃	小林恵美子

ごあいさつ/Greetings



軽井沢フューチャーズ 大会会長 横澤 規佐良

第9回軽井沢フューチャーズは、6月12日にダブルス決勝、13日にシングルス決勝を行い、無事終了いたしました。優勝はシングルス関口周一、ダブルス佐藤文平・片山翔と日本人若手選手が栄冠に輝きました。今回は上位のほとんどが日本人選手で占められ、多くの日本人選手が世界への足がかりを作ることができました。大会開催にご協力いただいた皆様に心から御礼申し上げます。とりわけ資金面において多大なご支援をいただいた一般財団法人軽井沢会、法人・個人パトロン、サポーターの皆様には大会役員を代表いたしまして、改めて厚く御礼申し上げます。

昨年から6月第2週の開催となり、天候との兼ね合いが難しい季節となってしまいました。今回は突然の台風発生もあり運営が心配されましたが、コートを移動しての試合は5試合だけですみました。もちろん、その裏には早朝から砂を入れたり、バーナーを当てたりするコートキーパーの皆さんのがんばりがあったことは言うまでもありません。毎年毎年のことではありますが頭が下がる思いです。選手の皆さんも日程変更、会場移動に快く応じていただき、感謝しております。そして、梅雨空の中、スタンドに詰め掛けていただいたギャラリーの皆様の応援は、選手たちにとってたいそう励みになったと思います。また決勝のボールパーソンをしていただいた軽井沢高校テニス部の皆様にもあわせて御礼申し上げます。

今回は例年以上に日本人選手が活躍し、本大会創設の趣旨「日本男子プレーヤーが世界に羽ばたくステップとしてのATPポイント獲得の場を作る」に沿った結果を出すことが出来ました。
多くの選手がランキングアップし、より高いレベルの大会に挑戦しやすい環境を得たはずです。
あとは「個の力」をアップして、グランドスラムへの道を進んでほしいものです。

早いもので本大会は9回目の開催となりました。軽井沢初夏の恒例行事として根付き、来年は第10回大会を迎えます。この大会から巣立った伊藤竜馬、杉田祐一、守屋宏紀らは、グランドスラムやデビスカップで活躍しています。日本男子テニスのレベルアップに、微力ながら貢献してまいりました本大会の継続に、来年もご協力いただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



2013年度の軽井沢フューチャーズ大会は、下記の皆さま方【パトロン(法人・個人1口50,000円以上)、サポーター(個人・1口10,000円以上)】の募金でトーナメントを運営致しました。本大会開催の趣旨にご理解をいただき、ご支援、ご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

パトロン(法人)

株式会社虎屋、山九株式会社、ワイダーinゼリー、エノテカ株式会社、
バング&オルフセン・ジャパン、マクラーレン・トーキョー

パトロン(個人)

(敬称略・五十音順)

朝木 信晶	江間 哲夫	岸本 駿二	田口 恵一	丸山 �剛	山本 訓史
穴澤 彰一	太田 和彦	黒川 光博	坪川 宣隆	壬生 基博	横澤 規佐良
荒川 忠秀	岡橋 輝和	伍堂 英雄	寺田 稔	盛田 正明	吉井 栄
荒牧 太郎	小副川 俊朗	近藤 勇樹	中村 公一	諸戸 清郎	
石橋 知子	金子 義明	坂倉 竹之助	服部 真二	諸戸 節子	
伊東 和夫	川村 龍夫	柴田 三千夫	堀場 雅彦	八木 良三	
猪熊 研二	河盛 純造	セス サルキン	松平 永治	柳田 久美子	

サポーター

(敬称略・五十音順)

相澤 康晴	岩江 秀和	茅 邦子	佐伯 俊道	館野 園子	那須 妙子	三井 祥子
青柳 富美子	岩淵 元	川岸 義道	坂井 利郎	田中 一吉	南後 浩	三井 富美子
明石 康	上原 兼宗	川口 和秋	境 要子	田中 真介	西脇 壮彦	村岡 安次
秋田 修廣	魚谷 雅彦	川口 みどり	境 米夫	田中 秀雄	ハサウェイ智恵美	茂木 義三郎
秋田 正紀	内田 公夫	川崎 次雄	坂口 宇多彦	田中 日出男	秦 恵志	望月 茂義
秋山 紀久子	内海 和男	岸本 久子	坂本 香魚子	谷田 泰	畠山 康	本島 和美
朝井 たま江	梅沢 幹夫	岸本 誠	佐渡 弘一	タマキ ヘンリーH	服部 聰子	森 稔詞
朝田 英太郎	江橋 治郎	吉川 寿雄	佐藤 喜三郎	千澤 治彦	服部 秀生	森 陽
葦沢 龍人	江原 弘二	吉川 房子	佐藤 博	塚原 穂	花岡 紀夫	諸戸 精孝
安積 貴士	海老原 全	木下 豊子	渋井 久美子	土橋 登志久	浜中 豊治	諸戸 典子
阿部 龍樹	大久保 孝雄	木本 和伸	島田 昭	土屋 宏	林 茂樹	矢澤 猛
阿部 良一	大島 長寿	ギャリー ターナ	嶋田 美春	手島 智佳子	林屋 昌太郎	安永 良夫
アラウディーンニラム	太田 甫	及能 茂道	清水屋 八千代	鉄屋 正夫	原田 公敬	柳 恵誌郎
有本 広見	岡崎 真雄	倉光 哲	白井 克明	戸上 康弘	原田 寿子	柳原 香積
安藤 泰弘	岡田 直子	栗宇 一樹	陣内 療子	徳川 幸子	平井 文明	藪田 樹彩亞
飯塚 倭	岡村 繁	栗林 秀造	菅原 邦彦	徳川 恒孝	福井 淳之助	山崎 由真子
猪谷 隆代	沖永 真奈恵	栗原 祥子	杉山 健	富取 幸裕	福田 加代子	山田 晶
池浦 喜美子	荻原 年	グレッグ ジョーンズ	鈴木 朗	巴 金一	藤井 道雄	山中 力
池浦 定彦	奥畑 哲	吳 美憲	鈴木 一夫	豊田 光一	藤田 俊郎	横澤 節子
石井 栄一	小倉 節子	國分 昌子	須藤 芳枝	内藤 清子	藤浪 瞳	吉井 洸
石川 隆一	尾崎 進	小坂 健介	相馬 雪子	永井 美智子	二川 宗一	吉阪 啓子
石田 雅信	尾関 文代	小坂 まり子	高木 陽子	長崎 英太郎	古田 壇	吉田 敬子
磯部 修一	小田 忠信	小島 宣明	高橋 甫	長崎 真知子	降旗 健人	吉田 宗弘
井田 栄一	小田 康之	小菅 緑	高橋 安子	中島 恵美	細田 泰	吉野 俊次
市川 雅洋	越智 和夫	小平 健	滝澤 助右衛門	中島 裕子	堀田 正典	ラコピーター
伊藤 高嗣	柏原 俊子	小林 繁	武市 広治	長島 正子	堀田 正篤	渡邊 奉昭
稲垣 尚	勝 正恒	小林 徹	武内 香恵	永瀬 美矢子	堀田 幸夫	渡辺 洋一
稲山 孝英	桂木 明夫	小林 美恵子	武田 彰	中野 昭徳	堀田 義男	
井上 豊久	金井 敬子	小林 啓文	田島 加代子	中野 敬	堀 和哉	
今田 早苗	金沢 剛純	小松 万豊	田嶋 正晴	中野 正枝	牧浦 晃司	
今田 拓男	金子 文子	小宮 有二	辰野 克彦	中村 吉人	益子 和夫	
今村 幸一	亀山 厚也	小柳 千代	立石 清二	中山 恒博	増岡 秀一	
岩井 弥恵子	鴨下 泉	西園寺 裕夫	館野 浩一	永山 治	美澤 寿子	

第9回 軽井沢フューチャーズレポート

週末、選手たちが軽井沢に集まってきた。フューチャーズ大会は、毎週、世界中で開催されている。選手たちは、その中から自分で試合を選び、自分で交通手段、宿を手配して参加することになる。世界的なフューチャーズの増加により、試合の選択肢は増えている。

3月から4月初旬にかけて開催される国内の「キャンパス・フューチャーズ」シリーズ終了後、選手たちは世界を転戦する。懐具合と大会のレベルを勘案しながら、そして何より自分のレベルアップを目指して試合を選ぶ。そのチョイスに興味惹かれる部分があり、選手たちに尋ねてみた。

関口周一「イスラエルはその時期にデイフェンドしなきやいけないポイントがあったので、勝つために選んだ試合でした。3週間で優勝もできただけど、さすがにホテル暮らしには飽きました。その後韓国で2週やって準優勝2回、韓国は1万5千ドルで、ポイントが多く稼げるので選んだ。このところ、取るべきポイントを集中できているのが好調の要因」第一シードとして軽井沢にやってきた。

同じくイスラエルを選択した仁木拓人は、「タイ・グアム経由での軽井沢入りだ。「故障でポイントが不足していたので、予選からになってしまふ試合を避けると、イスラエル～タイ～グアムという行程になってしまいました。本音は中国か韓国が好きです。食事が合いますから…」

昨春、プロ転向後、ジリジリとランクを上げてきた片山翔は「タイに3週間行つ



片 山 翔

在3週目で4強入りを果たし、上昇中だ。

昨秋の全日本で8強入りし注目を浴びた志賀正人はグアムで準優勝、ランキングを大きく上げた。「大学の試合もあるので、参加できる試合は限られています。グアムはポイントを稼げる可能性が高かったので選びました。資金は親に無心するしかなかった」と笑う。

メキシコ・中国のチャレンジャー、インド・韓国のフューチャーズ、と地球を駆け巡って軽井沢に現れたのは佐藤文平「チャレンジャー予選は厳しいけれど、自分のスキルアップを目指すには上位選手に挑戦しないとダメ、今回はグアダラハラで予選突破できたので、収穫あり」と振り返った。経済的にはやりくりがキツいと思われるが、世界に挑戦する若者たちの姿には清々しさを感じる。



Wang Chien-hu

世界的にはフューチャーズ大会が増えていいのか、今年は海外からの参加者が少なかった。シングルス本戦にはオーストラリア2名、韓

1名のみ。本戦初日、10番コートに選手たちが集まっている。台湾から来た196センチのWang Chien-huの登場だ。ランキングこそ1006位と低いが、「天井から落ちてくるようなサービス」をコートに突き刺す。対戦相手の綿貫裕介は168センチ「相手のサービスにプレッシャーかけて、ストローク戦に持ち込もうとした」が、ハイアングルからのサービスに苦しみ、ブレークポイントが3回しかな



内 山 靖 崇

かった。それでもそのうちの1回を生かしてフルセットに持ち込んだが力尽きた。

Wangは2回戦で第2シードの内山靖崇に挑み、あわやというシーンを作ったものの、内山の攻撃的テニスに屈した。

ベスト8を目指し、16名が激突する3日目。



ロンギ 正幸

熱かったのはロンギ正幸と小野陽平の一戦

パワーストローカー同士の試合は7-6 6-7、ここまででゆうに2時間越え

た。最後はロンギがガス欠状態に陥り明治大学3年生の勝利、前半戦は大学勢の活躍が目立った。1回戦勝利は、近藤、笹井、小野、田川、志賀の5名。なかでも小野は4強まで進出する。現役大学生の4強入りは、軽井沢フューチャーズでは初めての快挙だ。近藤大基(慶應義塾大学)も1ポイントを獲得し「世界ランクの端っこに戻れた」と表情をほころばせていた。

4日目の木曜日は雨、シングルスはほとんどどの試合を翌日まわしとし、昼から会場を中軽井沢に移動。屋外オムニコートで前日中断したシングルス残り1試合とダブルスを消化した。「ダブルスの試合消化が遅れると、翌週、予選からの選手のスケジュールがタイトになる。単複両方勝ち残った片山翔が勝ち続けると、金曜日片山は一日で4試合ということもありえる。梅雨と台風3号の発生で、大会日程は変更を余儀なくされた。6月2週の開催では避けられない「雨」問題である。

金曜昼過ぎに、シングルス4強が出揃った。準決勝の組み合わせは関口周一(1シード)vs小野陽平、内山靖崇(2シード)vs吉備雄也、小野と吉備はノーシードからの準決勝進出だ。関口のテニスは堅実、安定したストロークで小野のアンフォースドエラーを誘う。ランク上位の相手に失うモノのない小野も豪腕フォアハンドで対抗し譲らない。フルセットに持ち込まれた試合は精度に

勝る関口がモノにした。「午前中の準々決勝を2セットで勝てたことが大きかった。スタミナを残せたから」と関口。「前回は京都でのチャレンジャー予選ではボコボコにされたけれど、今回は競れたので自信になる」と小野、翌日の予選会場昭島に向かった。内山と対決した吉備は隠れた実力者、2007~08年とインカレを連覇している。今大会では早稲田の後輩でインカレチャンピオンの田川翔太と片山翔を倒しての4強だ。「相手が攻めてくるのはわかっていたので、ミスを誘発させる作戦でした」と、頭脳的なテニスで内山を翻弄した。ナショナルチームの一員、内山はこのところ冴えがない。



佐野 鉱一・笹井 正樹ペア

夕方にはダブルス決勝、「勝てそうもない相手に次々勝ってしまった」という伏兵、佐野鉱一・笹井正樹ペアと、早稲田OB、片山翔・佐藤文平ペアが決



片山 翔・佐藤 文平ペア

勝に勝ちあがった。今期早稲田フューチャーズで優勝実績のある片山・佐藤が息の合ったところを見せ、1回戦からセットを落とすことなくダブルスの覇者となった。佐藤はフューチャーズ・ダブルス7度目の優勝、12年ワールドチームカップでのダブルス活躍を含め「新ダブルス・キング」と呼んでも差し支えないであろう。あとは「全日本」がほしい。

実は軽井沢フューチャーズ、今年で9回目の開催となるが、過去第1シードの優勝は一度もない。関口にとってはそのジンクスとの戦いにもなる。とはいへ過去フューチャーズ7回の決勝で2



吉備 雄也

回しか優勝していない。対して吉備はフューチャーズ決勝初舞台、優勝のATPポイント18をかけて、13日土曜10時に2番コートで決勝は始まった。関口のストロークがさえた。ドロップショットを織り交ぜ吉備をいいように搖さぶる。走られた吉備のショットが、わずかにコートを割る瞬間が何度あつただろう。傾いた流れは最後まで変わらず、75分ほどで大会史上初の第1シードからの優勝が決まった。「頑張りたかったけれど、気持ちが折れてしまった」と吉備。プレイヤー間における関口の「信用」は、かなり高くなりつつある。

試合終了後、ボールボーイしてくれた軽井沢高校テニス部は7~10番コートを使ってのレッスン。ここでも大会史上初、優勝者の関口が井藤祐一とともにヒッティグ、最後はダブルスのタイブレークの実戦まで指導していた。なお大会のセットボールは軽井沢高校に寄贈し大変喜ばれた。



軽井沢高校テニス部

優勝した関口周一は21歳、この優勝でフューチャーズ3勝目。ATP300位台にランクを上げ、おぼろげながらグランドスラムが見えてきた。その彼にインタビュー。

——優勝おめでとう、今の心境は?

絶対に勝って、18ポイント取りたい試合だったので嬉しい。このあと7月の北京チャレンジャーが勝負試合です。来年の全豪予選にひっかかるのが当面の目標。

——今回のフューチャーズを振りかえってもらえますか?

イスラエル3週、韓国2週の遠征から帰ってきて、自宅にいたのは1日。日程的にはキツかった。幸い1回戦は相手のリタイヤで体力温存できました。2回戦は練習では負けていない相手だけど、クレーコートはちょっとしたことで流れが変わるから慎重に… 準々決勝は1日2試合の予定だったので、フルセットは避けたかった。ファーストをアップして、セカンドはタイブレークに持ち込まれたけれど、なんとか振り切ることができました。これが大きかったです。準決勝の勝負どころは「自分の目指しているもの(グランドスラム)」を頭の隅に置いてプレーしていました。



吉備雄也・関口周一

——そして決勝の相手は吉備雄也選手でした

正直、ウッチャー(内山靖崇)とはやりたくないなあった。このところ相性がよくないので。でも吉備さんだっていろいろ考えてくるはず、「決勝」ですからね。「決勝」って、他の試合とは違うんです。勢いを大事にして一氣に行かないと勝てない。僕はここまで決勝の成績7戦2勝、けっこ煮え湯を飲まされていて、やっとそのことに気付いた。だから攻めました。吉備さんの球って早いんです。でもこちらもカウンターとなるのが商売(笑)だから…

——6-2 6-2圧勝に見えました。

そう見えるだろけれど、やっているときは気を抜けません。ジュニア時代から、小さなことで流れが変わる試合を何度も体験しています。

——ところで、テニスを始めたのはいつごろ?どこで?

父の仕事の都合でパンコクにいたんです。家のそばで壁打ちしていて夢中になっていた。それでスクールに通い始めたんだけど、コンクリートのコートだったり、ネットが高かったり、あの国は何でも「マイペンライ(大丈夫)」で片付けち

やう。だから軽井沢のクレーコートでボールがイレギュラーしても「マイペンライ?」

タイ語も少しあはわかるから、デビスカップ、タイ戦があつたらマジ僕を起用してほしい(笑)。

——ジュニア時代は地元で腕を磨いた? ですね、ファーストテニスアカデミー。SSC(湘南スポーツセンター)と迷ったんですが、ちょっとだけ家から近かったので。1つ上が守屋宏紀、1つ下が内山靖崇、同学年が江原弘泰、田川翔太、菊池玄吾、志賀正人です。

——15歳から、世界を回りましたね? 高校進学のときけっこ悩んだ。でもテニスで生きていくなら、世界に出るしかないので、アットマーク国際高校という通信制を選びました。最後は両親が「やりたいならやれば?」と、あれは尻を押してくれたのかなあ。石川県にある本校には入学式含め3回行きました。18歳でプロ宣言して、そのあとは経済的にも独立してやっています。営業力不足なのでけっこ大変、遠征暮らしで家計は火の車です。

——軽井沢には毎年出場です でも、いい結果を残せていませんでした。クレーが苦手なわけじゃないんだけど… 正直今回も迷いました。日程的にキツいので。でも軽井沢か札幌どちらかを勝てば300位台に入れるなあと思って。軽井沢の皆さんには毎年お世話になっていますし、スタンドの雰囲気も素晴らしいので。



関口周一

——ラケットも頻繁に張り替えていましたね

今回5試合で9本、縦ナチュラル横ボリです。錦織圭と同じ。軽井沢のストリングナーは毛塚

さん、上手です。外国では酷い張りにあうことが多い、そういうものだと諦めています。強くなれば、グランドスラムに行けば酷い目にあうことなんかないでしょう(笑)

——身長、もう少し伸びませんか?

168センチ、ちょっと足らない(笑)。でも200位台に僕くらいのサイズの選手、

2,3人はいるんです。まあ、知らない選手は、ほとんど僕の上にロープ上げてきますね、もう慣れました。サービスは、タイミングと体のねじり方で工夫する、ファーストさえ入れば、キープ率はぐっと上がります。野球だってスピードがあるから三振取れるってわけじゃないでしょう。配球と精度、もちろん体幹を強化するトレーニングは継続中。でも身長はないものねだりはしない主義です。

——最近、好調の理由は?

楽しめてやれていることかなあ。練習法や筋トレ、いろいろとやってきたことが結果に結びついて、いい方向に回っているから。

——私生活も?

フェイスブックに「婚約」ってやったのは、エイプリルフール。だけど3月31日にアップされちゃって、知り合いから祝福コメントされました。彼女ですか? いないわけじゃありませんよ。

暇があれば、ネットでテニスのことを調べている、自称「テニスおたく」北京チャレンジャーのあとは、イタリアに渡り2週間のトレーニングだという。21歳といえば、まだ大学4年だが、テニスという世界の荒波に小舟で立ち向かう姿は凜々しく爽やかだ。彼がグランドスラムの舞台に立てれば、日本中の小型プレーヤーに大いなる夢を与えることになる。その日が見たいと心から思う。

(文 小島宣明)



小島宣明さん



優勝した関口選手を囲んでスタッフ一同

Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MS - SINGLES MAIN DRAW



Week of	City,Country			Prize Money US\$	Tourn. Key	ITF Supervisor	
10 JUN 2013	Karuizawa, JPN			10000	M-FU-JPN-05A-2013	Aoi Kobayashi	
St.	Rank	City	Round 1	Round 2	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	481	JPN	SEKIGUCHI, Shuichi [1]	SEKIGUCHI, Shuichi [1]			
2	Q	JPN	SAITO, Shu	3-0 Ret.	SEKIGUCHI, Shuichi [11]		
3	WC	1598	JPN TAKADA, Koki	KONDO, Daiki	6-3 6-3		
4	Q	JPN	KONDO, Daiki	6-1 7-5			
5	Q	1483	JPN MIYAZAKI, Masatoshi	SASAI, Masaki	6-2 7-6(7)		
6		1275	JPN SASAI, Masaki	6-3 6-4	ITO, Yuichi [6]		
7		806	JPN SATO, Bumpei	ITO, Yuichi [6]	6-3 6-2		
8		638	JPN ITO, Yuichi [6]	6-4 6-4			
9		613	JPN MITSUHASHI, Junn [4]	ONO, Yohei	SEKIGUCHI, Shuichi [1]	6-3 4-6 6-3	
10		1456	JPN ONO, Yohei	6-1 6-2			
11	WC	1872	JPN LONGHI, Tadayuki	LONGHI, Tadayuki	6-7(5) 7-6(7) 6-1		
12	WC		JPN NAKAMURA, Motoki	6-2 6-2		ONO, Yohei	
13		1323	JPN TAKESHIMA, Shunrou	OKU, Hiromasa	6-2 6-1		
14	WC	1551	JPN OKU, Hiromasa	6-2 6-0	OKU, Hiromasa		
15	Q		KOR KWEON, Dae Yang	EHARA, Hiroyasu [7]	2-6 6-4 6-3		
16		665	JPN EHARA, Hiroyasu [7]	6-4 6-3		SEKIGUCHI, Shuichi [1]	6-2 6-2
17		679	JPN ONOZAWA, Arata [8]	KIBI, Yuuya			
18		899	JPN KIBI, Yuuya	7-6(7) 7-6(3)			
19		786	JPN TAGAWA, Shota	TAGAWA, Shota	5-7 6-3 6-0		
20	Q		JPN ONODA, Ken	5-7 6-1 6-4		KIBI, Yuuya	
21	Q		JPN WATANUKI, Keisuke	KIKUCHI, Gengo	2-6 7-5 6-4		
22		755	JPN KIKUCHI, Gengo	3-6 7-5 7-6(3)	KATAYAMA, Sho [3]		
23	Q	1918	AUS BARCLAY, David	KATAYAMA, Sho [3]	7-6(3) 6-4		
24		556	JPN KATAYAMA, Sho [3]	KATAYAMA, Sho [3]	6-2 6-1	KIBI, Yuuya	6-1 7-6(4)
25		635	JPN NIKI, Takuto [5]	NIKI, Takuto [5]			
26		1189	JPN KOYAMA, Keita	6-2 6-1	NIKI, Takuto [5]		
27		1195	AUS LEEDER-CHARD, Aaron	SHIGA, Masato	7-6(3) 6-2		
28		995	JPN SHIGA, Masato	6-3 6-4	UCHIYAMA, Y [2]	6-3 6-3	
29		1050	JPN WATANUKI, Yusuke	WANG, Chieh-Fu			
30		1006	TPE WANG, Chieh-Fu	6-1 4-6 6-4	UCHIYAMA, Y [2]		
31	Q		JPN TANIMOTO, Manato	UCHIYAMA, Y [2]	2-6 7-6(4) 6-3		
32		483	JPN UCHIYAMA, Y [2]	UCHIYAMA, Y [2]	7-6(3) 6-3		



Seeded Players

- 1 SEKIGUCHI, Shuichi
- 2 UCHIYAMA, Yasutaka
- 3 KATAYAMA, Sho
- 4 MITSUHASHI, Junn
- 5 NIKI, Takuto
- 6 ITO, Yuichi
- 7 EHARA, Hiroyasu
- 8 ONOZAWA, Arata

Lucky Losers

Replacing

Draw date/time: 09 JUN 2013 11:50

Last Direct Acceptance
ONO, Yohei (JPN)

Player representatives
Daiki KONO
Shota TAGAWA

Signature
Aoi Kobayashi

Protected Ranking: Name

Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MD - DOUBLES MAIN DRAW



Week of	City,Country			Prize Money US\$	Tourn. Key	ITF Supervisor
10 JUN 2013	Karuizawa, JPN			10000	M-FU-JPN-05A-2013	Aoi Kobayashi
St.	Rank	City	Round 1	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	617	JPN JPN	ITO, Yuichi [1] UCHIYAMA, Yasutaka	SANO, Koichi SASAI, Masaki 7-6(5) 6-4	SANO, Koichi SASAI, Masaki 7-5 6-4	SANO, Koichi SASAI, Masaki 7-6(6) 6-7(2) [12-10]
2		JPN JPN	SANO, Koichi SASAI, Masaki			
3	2024	JPN JPN	KONDO, Daiki SHIGA, Masato	KONDO, Daiki SHIGA, Masato		
4		AUS JPN	BARCLAY, David WATANUKI, Yusuke	3-6 6-3 [10-4]		
5	1401	JPN JPN	KIKUCHI, Gengo [3] ONOZAWA, Arata	KIKUCHI, Gengo [3] ONOZAWA, Arata 6-1 7-6(0)		
6	WC	JPN JPN	KAWACHI, Kazuma KITA, Motoaki		KIKUCHI, Gengo [3] ONOZAWA, Arata 6-4 1-6 [10-6]	
7	WC	JPN JPN	TAKADA, Koki YANO, Takashi			
8		JPN JPN	LONGHI, Tadayuki MIYAZAKI, Masatoshi	LONGHI, Tadayuki MIYAZAKI, Masatoshi 7-6(3) 6-1		
9		JPN JPN	MITSUHASHI, Junn OKU, Hiromasa			KATAYAMA, Sho SATO, Bumpei 6-1 6-4
10	2787	JPN TPE	TAKESHIMA, Shunrou WANG, Chieh-Fu	TAKESHIMA, Shunrou WANG, Chieh-Fu 6-4 4-6 [10-6]		
11	2766	AUS AUS	FERRETTI, Daniel LEEDER-CHARD, Aaron		FERRETTI, Daniel LEEDER-CHARD, Aaron 6-4 1-6 [10-3]	
12	1418	JPN JPN	EHARA, Hiroyasu [4] SEKIGUCHI, Shuichi	EHARA, Hiroyasu [4] SEKIGUCHI, Shuichi 6-3 1-6 [14-12]		
13	1530	JPN JPN	KATAYAMA, Sho SATO, Bumpei			KATAYAMA, Sho SATO, Bumpei 6-3 6-2
14		JPN JPN	KOYAMA, Keita WATANUKI, Keisuke	KATAYAMA, Sho SATO, Bumpei 6-3 6-3		
15	WC	JPN JPN	INOUE, Yoshifumi TANIMOTO, Manato		KATAYAMA, Sho SATO, Bumpei 6-3 6-4	
16	1005	JPN JPN	NIKI, Takuto [2] TAGAWA, Shota	NIKI, Takuto [2] TAGAWA, Shota 7-6(4) 4-6 [10-7]		



	# Seeded Players	# Alternates	Replacing	Draw date/time: 09 JUN 2013 12:32
	1 ITO, Yuichi UCHIYAMA, Yasutaka 2 NIKI, Takuto TAGAWA, Shota 3 KIKUCHI, Gengo ONOZAWA, Arata 4 EHARA, Hiroyasu SEKIGUCHI, Shuichi			Last Direct Acceptance SANO, K (JPN)+SASAI, M (JPN)
				Player representatives Keisuke WATANUKI
				Signature Aoi Kobayashi
	# Protected Ranking: Name			

Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit



MS - SINGLES QUALIFYING



Week of	City,Country			Prize Money US\$	Tourn. Key	ITF Supervisor
10 JUN 2013	Karuizawa, JPN			10000	M-FU-JPN-05A-2013	Aoi Kobayashi
St.	Rank	Cnty	Round 1		Finals	Qualifiers
1	1483	JPN	MIYAZAKI, Masatoshi [1]			
2		JPN	HERNANDEZ, Takumi	MIYAZAKI, Masatoshi [1] 4-6 6-3 6-2		MIYAZAKI, Masatoshi [1]
3		JPN	TSUCHIYA, Masaharu			6-4 6-2
4	WC	JPN	TAMURA, Ryo	TAMURA, Ryo 6-0 6-0		
5	1553	AUS	FERRETTI, Daniel [2]			
6		JPN	WATANUKI, Keisuke	WATANUKI, Keisuke 7-6(2) 6-4		WATANUKI, Keisuke
7	WC	JPN	MIYAWAKI, Syun	MIYAWAKI, Syun		6-0 6-0
8		JPN	ITOUE, Seiji	6-0 6-0		
9	1918	AUS	BARCLAY, David [3]			
10		JPN	INOUE, Yoshifumi	BARCLAY, David [3] 6-3 6-4		BARCLAY, David [3]
11		JPN	UCHIYAMA, Shinichiro			6-3 6-2
12	WC	JPN	SHIRAI, Takuya	SHIRAI, Takuya 6-0 6-2		
13	1973	JPN	TAKAHASHI, Yu [4]			
14	WC	JPN	KOZAKAI, Toma	TAKAHASHI, Yu [4] 6-3 6-2		SAITO, Shu
15		JPN	SAITO, Shu			5-7 6-0 7-5
16		JPN	KAWACHI, Kazuma	SAITO, Shu 6-0 5-7 7-6(5)		
17		JPN	TAMURA, Kazuya			
18		JPN	KONDO, Daiki	KONDO, Daiki 4-6 6-1 7-5		KONDO, Daiki
19		JPN	KOMURA, Masaki			6-1 6-1
20		JPN	KITA, Motoaki	KITA, Motoaki 6-2 6-1		
21		JPN	MORITANI, Soichiro			
22		JPN	FURUTA, Takeshi	MORITANI, Soichiro 6-2 6-4		TANIMOTO, Manato
23		JPN	TANIMOTO, Manato			3-6 6-3 6-2
24		JPN	USHIDA, Atsushi	TANIMOTO, Manato 6-4 6-2		
25	WC	JPN	HIROKAWA, Yuta			
26		JPN	WATANABE, Masashi	WATANABE, Masashi 6-0 6-1		KWEON, Dae Yang
27		CHN	MA, Yang			6-0 7-5
28		KOR	KWEON, Dae Yang	KWEON, Dae Yang 6-4 6-4		
29		JPN	SANO, Koichi			
30		JPN	SAKAKIBARA, Kenichi	SANO, Koichi 6-3 6-2		ONODA, Ken
31		JPN	FUKUOKA, Yusei			6-4 6-4
32		JPN	ONODA, Ken	ONODA, Ken 6-0 6-1		



Seeded Players
 1 MIYAZAKI, Masatoshi
 2 FERRETTI, Daniel
 3 BARCLAY, David
 4 TAKAHASHI, Yu

Alternates

Replacing

Draw date/time: 07 JUN 2013 18:21

Last Direct Acceptance

KOMURA, Masaki (JPN)

Player representatives

Masaharu TSUCHIYA

Shinichiro UCHIYAMA

Signature

Protected Ranking: Name

Aoi Kobayashi

Karuizawa Futures 2013

ITF Men's Circuit

Week of City, Country

10 Jun 2013 Karuizawa, Japan

TOURNAMENT REPORT

Prize Money USD Tournament Key

10000 M-FU-JPN-05A-2013



ITF Supervisor

Aoi Kobayashi

Page 1(3)

DISTRIBUTION

COPY SENT/GIVEN TO	<input checked="" type="checkbox"/> Nat'l TA/Circuit Organiser	<input checked="" type="checkbox"/> Local Organiser
Remarks		
*		

EVENT DATA

TITLE AND LOCATION	Full Tournament title Karuizawa Futures 2013	City Karuizawa	Country Japan
PRIZE MONEY	Amount USD 10,000	Paid in [Currency] USD	Off. Exch. rate 1
ENTRY FEES & FINES	Entry fee, Qual USD40		Handling of On-site fines deduction PM Lady and myself
FACT SHEET			
Complete information was posted in time on JTA and ITF websites			
MATCH DAYS	Singles Qual. Sat - Sun	Singles Main Mon - Sat	Doubles Main. Mon - Fri
PLAYING TIMES	Qualifying 10:00-17:30	Main Draw 10:00-17:00	Semifinals 10:00-17:45
ENTRY PROCEDURES	Any entry procedure, ranking or other related problems No		
PREVIOUS WEEK	Any player or scheduling problems from previous week No		
FOLLOWING WEEK	Any player or scheduling problems for following week (delayed finals, etc). No		

Remarks

Announced dates for the Doubles were from Tuesday to Saturday on the Fact Sheet, but we started the doubles on Monday, the same day the singles started, and finished on Friday to accommodate those players who were in both Doubles semifinals and the following week's Qualifying. Doubles be scheduled to start the first day of Singles as the sign-in is the day before the singles starts.

VENUE, COURTS AND BALLS

Ratings: 5 highest

CLUB, STADIUM	Club, Stadium name Karuizawakai Tennis Club				<input type="checkbox"/> Indoors	<input checked="" type="checkbox"/> Outdoors
SHOW COURTS	Type of surface Clay	Number 1	Court Quality (1-5) 4	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 4	Seating capacity 100
OTHER MATCH COURTS	Type of surface Clay	Number 3	Court Quality (1-5) 4	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 3	Seating capacity 150
PRACTICE COURTS	Surface In addition to match courts	Number Clay 2	Court Quality (1-5) 3	Maintenance (1-5) 4	Equipment (1-5) 3	Availability (1-5)
ARTIFICIAL LIGHTS	Used/Not used N/A	Show Courts, lux	Other Courts, lux	Pract. courts, lux	Rules requirements met <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> N/A	
COURT APPEARANCE	General appearance Presentable		Sponsor banners Yes, several		Backdrops Green*	Rating (1-5) 3
BACK-UP FACILITIES	Indoor courts available in case of rain Yes		Indoor used No	Playing conditions Playable	Rating (1-5)	
TENNIS BALLS	Brand name Bridgestone		Quality (1-5) 4	Pressurised Yes	Manuf. country Thailand	ITF approved <input checked="" type="checkbox"/> Yes
BALL CHANGE	Ball Change (Number), Qualifying 3rd Set (4)		Ball Change (Number), Main Draw 9/11 (4)		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
PRACTICE BALLS	New/Used balls New & Used	Number/Day 3 <	Deposit taken Yes, JPY1,000		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	

Remarks (CU chairs, player seats, back drops, court separations, singles sticks, centremarks, scoreboards, artificial lights, balls, etc)

Private Tennis Club with 12 clay courts with Clubhouse, Reception Office, and small stands in the middle. The distance between courts was 5.5m and no separation, so the alternate Courts were used in MD. All match courts had CU chair, players chairs, and 2 scoreboards. On Wednesday five matches were moved to a different outdoor venue due to rain.

Karuizawa Futures 2013



ITF Men's Circuit

Week of City, Country

10 Jun 2013 Karuizawa, Japan

TOURNAMENT REPORT

Prize Money USD Tournament Key

10000 M-FU-JPN-05A-2013

ITF Supervisor

Aoi Kobayashi

Page 2(3)

TOURNAMENT ORGANISATION, OFFICIALS AND STAFF

TOURNAMENT DIRECTOR	Name Kazuhiko Ota	Organisation Tournament Committee	Remarks Club member		
NAT'L TA ADMINISTRATOR	Name	Organisation	Remarks		
ITF SUPERVISOR	Name Aoi Kobayashi	Country Japan	Certification Silver Referee		
END-OF-WEEK REFEREE	Name Emiko Okagawa	Country Japan	Certification White Official		
CHAIR UMPIRES	No. International 1	No. White Badges 5	No. National 6	No. Umpires total 6	Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
LINE UMPIRES, BALL KIDS	Line Umpires: Requirements met 12 line umpires each day in MD	Quality 3	Ball Kids: Requirements met 6 Ball Kids on Singles Final	Quality 4	
TOURNAMENT DOCTOR	Name	Knowl. of English	Speciality	On-site/On-call	Req. met <input type="checkbox"/> Yes
PHYSIOTHERAPIST / / ATHLETIC TRAINER (PAT)	Name Takemasa Kudo	Knowl. of English Beginner	Speciality sports trainer	On-site/On-call On-Site	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
Remarks (Pre-event briefings, training, level of National Chair Umpires, attitude towards players and fellow officials/staff, coordination, etc)					
Twelve line umpires worked each day although no line umpire was required on clay. Some were good and some needed more experience. It was very helpful to have an overseas Bronze Chair Umpire with a lot of clay court experience. Ground people and Tournament staff and the officials had a good teamwork.					

ON-SITE FACILITIES AND ORGANISATION

Ratings: 5 highest

REFEREE'S OFFICE	Room Shared	Desk & equipment Desk, chair, Wi-Fi	Location, overlooking courts, etc. Ground floor of Cub Office				
COMMUNICATION	Int'l phone Yes	Int'l fax Yes	Computer Yes	Copy machine Yes	Walkie talkies Yes	Rating (1-5) 5	
OFFICE INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed No	Wireless / WiFi Yes	Quality of connection Fast and stable			Rating (1-5) 5	
TOURNAMENT DESK	Service Practice balls, court booking	Staff staffed all day	Knowl. of English beginner		Rating (1-5) 3		
Remarks							
Small office was shared with Tournament Desk. All the required amenities were provided. Umpires' room was upstairs overlooking the courts, with coffee and snacks.							

PLAYER FACILITIES AND SERVICES

Ratings: 5 highest

PLAYER INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed No	Wireless / WiFi Yes	Computer No	Printer No	Other No	Rating (1-5) 3	
HOTELS, QUALITY	(Not visited but players said resonable and nice with English speaking staff)						
PLAYER LOUNGE	Upstairs of teraced Clubhouse overlooking Courts. Drinks, bananas, snacks.						4
ON-SITE MEALS	None but restaurants, stores, and bakeries within 100m						3
GYM							
MASSAGE	Available all day and frequently visited by players.						5
ENTERTAINMENT							
PLAYER EVENING(S)							
BULLETIN BOARD	On site (draws, OoP, other info.) and two Players hotels.(draws and OoP)						4
ON-COURT SERVICE	Unlimited bottled water, one sports drink, and bananas on request						4
STRINGING	Babola stringer on site (\$20 with own strings)						4

Karuizawa Futures 2013



ITF Men's Circuit

Week of City, Country

10 Jun 2013 Karuizawa, Japan

TOURNAMENT REPORT

Prize Money USD Tournament Key

10000 M-FU-JPN-05A-2013

ITF Supervisor

Aoi Kobayashi

Page 3(3)

SPONSORS

Companies, Business areas, On-site Activities, Contributions

The event was funded by several corporate patrons including Toraya(confectionary), Widder in Jerry (sports suppliment), Bang & Olufsen Japan (Sound system), Enoteca (wine importer), and donations from nearly 500 people called "Supporters"

MEDIA, PUBLICITY, PROMOTION AND ATTENDANCE

Result service, Coverage in press, radio and TV, Internet site, Media working conditions on-site

Draws, schedule, pictures, and articles were updated on the official tournament website daily.

The results and OoP were sent to Tennis Magazine and updated on the website of the magazine daily. Other media coverage unknown.

Tournament Promotion, Programme, Posters, Spectators

Posters were printed and posted in stores and restaurants in Karuizawa.

Tournament program was printed and distributed to spectators on site.

About 50 people visited the tournament daily during the week.

SUMMARY AND CONCLUSIONS

Summary of positive remarks

The venue was an exclusive tennis club with 12 clay courts in a leafy, historical resort, and the tournament was prioritized all day, all week from the courts to the clubhouse, thanks to the members of the Karuizawakai Tennis Club. It is commendable that the event was the 9th edition and has been well supported by the members to offer young players an international experience and a chance to earn international ranking points. The event was well organized with a professional sports trainer, stringer, two official hotels in a walking distance, and moving to the alternate site was also very smooth when it rained

Conditions and procedures requiring improvements

In the fact sheet the Doubles was from Tuesday to Saturday, while Singles was from Monday to Saturday, so it was difficult to schedule more than one doubles on Monday without seeing both players on site on Sunday even though the team was signed-in.

Suggestions for future events

It is suggested to start Singles and Doubles on the same day, to give leeway, as the venue is clay with no lights, and the doubles sign-in is the day before the singles starts. And if possible it would be nice to have the tournament outside the rainy season.

General remarks (add separate paper if needed)

Thank you very much for organizing the 9th Karizawa Futures. The tournament was well organized and run smoothly. The players appreciated friendly atmosphere and professional organization. Well done.

DATE AND SIGNATURE

Date

19-Jun-13

Signature

Aoi Kobayashi